



第2740地区 創立/1990年9月29日 認証/1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

会長：溝上 純一郎 / 副会長：池永 隆司 / 副会長：崎山 信幸 / 幹事：馬場 貴博

2015～2016 年度クラブスローガン

思いやりの心 奉仕の心で 友情を実践しよう

週報制作：会報・出席委員会／南部 建、田代博之、松尾英機、指山康二、崎元英伸、平岩義明、野村和義、宮崎祐輔

本日の出席率 79.07%：会員数 45名・出席 31名・欠席 9名・出席規定免除会員(5) 3名・ビジター 4名
前々回の修正出席率 100%：出席 28名・メイクアップ 12名・出席規定免除会員 3名



会長挨拶／溝上 純一郎君



本日は、第3回クラブ協議会です。国際ロータリー第2740地区第6グループ 古賀良一ガバナー補佐の第1回訪問です。各委員長、理事の方、活動計画の報告をよろしくお願いいたします。古賀良一ガバナー補佐、ご指導の程よろしくお願いいたします。

本日、ある資料を読みましたら、日本の124万社の企業のうち創業100年以上の企業は2万社あるそうです。企業の平均寿命が23年だそうです。当クラブのメンバーの田代博之の過去会長の会社は今年で100周年だそうです。どうかあやかりたいものです。本日は、クラブ協議会の時間を多く取りたいと思いますので、この話の続きは後日したいと思います。



本日のビジター紹介

第6グループガバナー補佐
佐世保南ロータリークラブ

古賀 良一様
下津浦正明様
山口 嘉浩様
野田 大介様

佐世保西ロータリークラブ
国際青少年交換学生

江口 圭介様
フロッカロ・マリーンさん



Report 幹事報告／馬場 貴博君

1. 例会変更

平戸ロータリークラブ

9月24日(木) 12:30→19:00～

場所：ニュー平戸海上ホテル 観月例会のため

2. 来 信

・国際ロータリー

ザ・ロータリアン 2015年9月号

・ガバナー事務所

①ロータリー財団セミナーのご案内

日時 2015年10月18日(日) 10時開会

場所 唐津市相知交流文化センター

②2015～16年度地区名簿

③2015～16年度「米山の集い」開催のご案内

日時 2015年10月4日(日) 11時～15時30分

会場 海浜館(唐津市虹の松原内)

・佐世保日豪協会

第33回佐世保日豪協会懇親会出席のお礼状

3. 依頼・伝達

・次回、9月17日の例会は、ガバナー公式訪問です。安部直樹パストガバナー、古賀良一ガバナー補佐、佐伯岳歩地区幹事が訪問されます。

committee 委員会報告

岡田 文俊青少年奉仕委員長

去る9月5日、東彼杵総合会館で地区青少年奉仕セミナーがガバナー補佐、幹事、各委員長が参加され開催されました。

セミナーは古賀青少年奉仕統括委員長の司会進行でRIJYEC(ライジェック・特定非営利活動法人 国際ロータリー日本青少年交換委員会)の間石成人(高槻西 RC)弁護士の「危機管理について」の講演と日本ロータリーEクラブの佐古亮景氏(前青少年奉仕統括委員長)のプレゼンがありました。この形式のセミナーは1年程前に始まったそうですが、「ゼロ容認方針」各ロータリークラブでの判断は駄目で、即、地区への報告の大方針が印象的でした。マニュアルを頂きましたので、ご参照下さい。今回、確認漏れで当クラブの報告が抜けたこととお詫びします。



(^_^) ニコニコボックス

第6グループガバナー補佐 古賀良一様

何かとお世話になります。本年度、どうぞよろしくお願い致します。

佐世保南ロータリークラブ 山口嘉浩様・下津浦正明様・野田大介様

本日は古賀良一ガバナー補佐に同行してまいりました。よろしくお願い申し上げます。

佐世保西ロータリークラブ 江口圭介様

佐世保西クラブの江口です。西村会員には一昨年の会長の時はいろいろお世話になりました。いろいろ写真を撮って頂き、懐かしく見えています。本日はよろしくお願い致します。

**溝上 純一郎会長・池永 隆司副会長・崎山 信幸副会長
馬場 貴博幹事**

本日は2740地区第6グループガバナー補佐 古賀良一様をお迎えしてのクラブ協議会です。古賀良一ガバナー補佐のご来訪を心より歓迎致します。さて、9月7日は24節季では白露と呼ばれています。秋の気配が深まり、露の量も多くなることからこう呼ばれているそうです。うっかりすると風邪をひいてしまいそうな季節となりました。鈴虫の声を聴いてうたた寝などはされませんようにご自愛ください。

溝上 純一郎会長・馬場 貴博幹事

佐世保南ロータリークラブ 下津浦正明様、山口嘉浩様、野田大介様、佐世保西ロータリークラブ 江口圭介様のご来訪を心より歓迎致します。

会員一同

古賀良一第6グループガバナー補佐のご来訪を心より歓迎し、全会員でニコニコ致します。

本日の合計	44,000 円
本年度の累計	249,000 円

**本日の卓話****■ 第3回クラブ協議会 ■****« クラブ協議会プログラム »**

1. 点鐘
2. 開会の辞
3. ガバナー補佐挨拶
4. 今年度クラブ運営方針
5. クラブ現況報告
6. 委員会活動計画
 - (1) クラブ奉仕委員会
 - (2) 職業奉仕委員会
 - (3) 社会奉仕委員会
 - (4) 青少年奉仕委員会
 - (5) 国際奉仕委員会
 - (6) 予算報告
7. 質疑応答
8. ガバナー所感
9. 謝辞及びバナー贈呈
10. 閉会の辞
11. 点鐘

古賀良一ガバナー補佐のご挨拶

2015～16年度 第2740地区 第6グループガバナー補佐を承りました、佐世保南ロータリークラブの古賀でございます。



7月スタートの年度もあっという間の9月になってしまいました。本来であれば、もっと早くに佐世保南ロータリークラブ 峯会長、直江幹事共々皆様にご挨拶にお伺いする予定でしたが、私の都合で7・8月が東京・大阪の出張やらで時間が折り合わず、この日になってしまいました。お許し下さい。本日は、佐世保南ロータリークラブの精鋭3人が随行という事で盛り立ててくれまして、感謝するばかりです。どうぞ、この年度何かと御世話になる事と思います。よろしくお願いいたします。

お聞き及びと思いますが、太田善久ガバナーはリハビリ病院に転院され、リハビリ中だという事です。徐々に回復に向かわれているものと思いますが、11月唐津にて開催されます地区大会にはお元気なお姿を見せていただく様、祈るばかりです。

つきましては、2740地区では、宮崎清彰パストガバナーを副ガバナーとて、第1～第10グループそれぞれのパストガバナーの皆様で、それぞれの地区を手分けして担当するという事になっております。という事で、来週佐世保中央ロータリークラブ公式訪問は、安部直樹パストガバナーがその任にあたられ、佐伯岳歩地区幹事もご出席されますので、皆様どうぞよろしくお願い致します。本日は、来週のガバナー公式訪問前のクラブ協議会ということで参加させていただきました。

国際ロータリー ラビンドラン会長は、本年度の目標を「Ba a gift to the world」「世界のプレゼントになろう」と掲げられました。日本語的には世界へのプレゼントになろうという表現はあまりありませんが、ラビンドラン会長のロータリアンとしての業績を考えると、その意味がわかるような気がします。来週、ラビンドラン会長の挨拶がDVD15～16分で紹介される予定です。日本語の解説入り、非常に判りやすく感銘深いお話が聞けると思います。お楽しみにして下さい。

ラビンドラン会長はロータリアン3世であり、21才の時に入会されています。

- ・スリランカにて、政務・ユニセフ・そしてロータリアンのメンバーにより、ポリオ撲滅の運動を続け1994年以来、ポリオ発症がおきていないそうです。
- ・スリランカ津波の折には、ロータリアンとして地区プロジェクト委員長を受け1200万ドルの寄附、20校の学校再建、14000人の子ども達の支援に貢献しています。
- ・現在は、ガン検診センターを設立するプロジェクトに当たりスリランカで初のガン予防検診施設を作っております。

この様に、私たちの人生の価値は「どれほど得たか」ではなく「どれほど与えたか」という考え方は、私共ロータリアンにとっても、とても大切で、でもとても重たい考え方だと考えます。

太田善久ガバナーは、国際ロータリーのテーマにちなんで「地域のプレゼントになろう」と第2740地区運営方針を掲げられました。

日本では「物質両面にわたり～」という表現をしますが、我々が地域にいったい何をなすべきなのか、何を与え、それが地域にとって喜ばれるプレゼントになっているのか、なったのかと考え、行動する一年にしたいものです。そして、その発信基地であるロータリーの例会、そしてロータリーの出会いの中で自分自身の修練の場、研鑽の場になれば、こんなに素晴らしいことはないかと思えます。

佐世保中央ロータリークラブは、溝上純一郎会長のもと、本年25周年を迎えられるという事、又、現在45名の会員の方が在籍され、その内12名の方がチャーターメンバーとして在籍され、ご活躍いただいている事は、大変ありがたく、会員皆様方に心より敬意とお労いを申し上げる次第です。

年令別に見ましても、70代6名、60代15名、50代16名、40代9名とこれだけの異年令集団で、25周年という節目を迎えられる事は、更なるステップの年になられるのは必然のことだと確信しております。不易と流行を今まさに実行され、歴史を繋ぎ、会員増強重視の為に伝承をなおざりにせず、楽しい例会、絆づくりに努める事で「入りたいな」「入ってみたいな」というロータリークラブになるのではと思います。

『思いやりの心 奉仕の心で 友情を実践しよう』素晴らしいクラブスローガンだと思います。溝上純一郎会長はじめ佐世保中央ロータリークラブ会員皆様方の益々のご活躍を祈り、ご挨拶と致します。

【 委員会活動計画 】

竹本慶三 クラブ奉仕委員会委員長

クラブ奉仕委員会は、円滑に機能するクラブ運営を目指し、「クラブ管理委員会」「会報・出席委員」「SAA」「親睦活動委員会」の4員会を担当する委員会です。各委員会と連携を図り、意義ある活動を実行したいと思えます。



四元清安 クラブ管理委員会委員長

1. ロータリー情報委員会では、ロータリーの意識を高めるため、毎月一回ロータリー情報を提供します。
2. ロータリーをよりよく知ってもらうため、新入会員セミナーを開きます。
3. 会員拡大純増5名を目指します。
4. 卓話は、後半に外部卓話者を計画しています。



南部建 会報・出席委員会委員長

当委員会は、昨年度の川島委員長のフォーマットを継承し、よりわかりやすい



会報作りを心掛けます。作業分担はなるべく全員でできるように頑張ります。

岡光正 親睦活動委員会委員長

本年度は、創立25周年を迎えます。先輩方が築いてこられた「佐世保中央ロータリークラブ」の歴史を尊重し、親睦活動委員会の活動の基本である「会員相互」の親睦及び「会員家族」の絆を深める事業を行います。



事業内容としては、会長幹事交代式に始まり・納涼例会・創立記念例会（25周年記念式典・懇親会）・忘年家族例会・延寿会等を行います。

特に本年度のメイン事業でもあります、創立記念例会（25周年記念式典・懇親会）は、親睦活動委員会と25周年記念事業実行委員会と協力し、溝上会長の想いを現実にかえ、会員の皆様方が心に残る「25周年記念事業」を企画運営致します。

親睦活動委員会、一年間フルに頑張りたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

田雑豪裕 SAA

「SAA(Sergeant at Arms) とは、例会をはじめすべての会議が、楽しく、秩序正しく運営されるよう、つねに心を配り、気品と風紀を守り、会合がその使命を発揮できるように設営、監督する責任を有する人。クラブの会長、幹事と並んで役員としての地位が与えられ、極めて重要な存在である。」となっています。



本年度、SAAは秩序と気品、風紀を守りつつも、「佐世保中央ロータリークラブならではの」楽しく、明るい例会作りのために下記事項に努めていきたいと思えます。

- ①時間厳守を励行する。
- ②卓話者、来訪者への心配りを持つ。
- ③年間ローテーション表により毎回2名の担当で運営していく。
- ④担当者は開始30分前に会場入りし、その日の例会内容を確認しスムーズな進行を心掛ける。
- ⑤出席者の私語を慎んでもらう為に筆談用具を準備する。
- ⑥第1週は国歌並びにロータリーソング斉唱を行い、他の週はロータリーソングを斉唱する。
- ⑦音響に関してはホテル側に依頼し、スムーズな音だしを心掛ける。

指山康二 職業奉仕委員会副委員長

職業奉仕委員会では、本年度も社員招待例会は実施したいと思います。映画の内容に関しましては、例会開催時期に関する事柄ですので、牛島さんのご協力をいただきながら決定したいと思います。



職場訪問例会につきましては、佐賀県有田町の有名窯元の見学及び作家による卓話を考えています。開催場所・日時等をよく吟味しながら、理事会に計りたいと思えます。

職業奉仕担当の卓話については、新入会員の卓話は勿論

こと、委員会メンバーのご意見を戴きながら、おもしろいお話が聞けそうな会員を選びたいと思います。

1. 社員招待映画例会の開催
2. 職場訪問例会の開催
3. 新入会員の卓話
4. その他会員に依頼し、おもしろい体験談の卓話

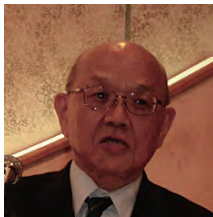
浅野訓一 社会奉仕委員会副委員長

地区社会奉仕の方針「額に汗する奉仕活動、震災支援事業の継続」と前年度の引き継ぎを参考し、委員会で話し合っ、元気で額に汗する活動をやっていきたくと考えます。又、釜山蓮山ロータリークラブとの共同事業もあり、溝上会長の意向に沿った活動をやっていきます。



岡田文俊 青少年奉仕委員会委員長

青少年奉仕委員会の目的達成のため、委員相互の情報交換を密にし、協議し、方針を決め、会長・幹事へ報告し、その承認を受け、速やかに行動します。その結果について必ず検証を行い、次の行動に結びつけます。特に留学生の受け入れ対応についてはクラブに特設された「交換学生支援室」と連携し、指導を受け、本人の成長に繋がるようスムーズに行います。また、青少年対応の企画の具体的な実現に取り組みます。



宮崎正典 国際奉仕委員会委員長

国際奉仕委員会は「国際交流委員会」と「ロータリー財団・米山記念奨学委員会」に関する事業を担当します。

「国際交流委員会」は、創立25周年を向かえ、韓国釜山蓮山ロータリークラブとの共同事業、相互訪問を行い、新たな活動の交流を目指します。

「ロータリー財団・米山記念奨学会委員会」では、目標を掲げ活動方針に近づけるように努力致します。



国際交流委員会

本年度は当クラブの創立25周年を迎えるにあたり、姉妹クラブの釜山蓮山ロータリークラブの来訪が予定されています。有意義で国際色豊かな内容のお出迎えを企画し、25周年記念に相応しい交流事業を行いたいと思います。

ロータリー財団・米山記念奨学委員会

1. ロータリー財団に関する会員の教育
2. ロータリー財団の補助金
3. ロータリー財団への寄付

上記3項目を活動スキームとして一年間を通じて委員会の活動をとりおこなっていきます。

SAA: 田雑豪裕君
次回例会／9月17日12:30～
次回献立／和食ミニ御膳

坂井智照 会員増強特別委員会副委員長

2015～2016年度始まりは、45名でスタートいたしますが、当委員会としては、早急に2名の拡大を行い47名を目標に取り組んでまいります。基本的には会員全員で取り組まなければなりません。会員増強の必要性を啓蒙していく事と、情報を得た候補者を選考する為の資料を作成する事、クラブ管理委員会と連携を取りながら、適宜新入会員セミナーも企画してまいります。



井上亮 会計

予算報告（現況報告書参照）



古賀良一ガバナー補佐所感

それぞれの大奉仕委員長、委員会の報告を聞かせていただきながら、さすが12名ものチャーターメンバーがいらっしゃるからこそ25年の歴史を感じるご発表だったと思います。それぞれ各界にて、地域のリーダーとしてご活躍されている方々ばかり。機知に富み、それでいて説得力がある。しかも愉快で楽しいクラブ協議会だったと敬意を表します。

只、SAAの中も発表がありました様に明るさ、楽しさを追求するばかりに、ややもすれば秩序と気品、風紀を守る事に反比例する可能性もあると考えます。若手、ベテラン共に手を携えて、平均年齢58.57才の若さを生かし、不易の部分も折りまぜながら、創立25周年の年に、ロータリーの何たるかを極められ、溝上純一郎会長を中心に大きく飛躍される事を期待しております。

佐世保中央ロータリークラブの益々のご発展を祈り、私の所感とします。

